

令和4年度 第2回 気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年6月16日（木） 午後1時00分から午後3時30分まで
- 2 開催場所 気賀小学校 第1会議室
- 3 出席委員 宮崎順孝、稲垣正、長谷川真奈美、小田木真砂子、藤田嘉代
木俣契一、石田潤司、熊谷宗佑、大村清美
- 4 欠席委員 石川隆久
- 5 学校 齊藤昌長（校長）、黒柳泰行（教頭）、古橋孝文（主幹）
朝比奈愛子（CS担当職員）、水津健太郎（1学年主任）、春花恵美
（2学年主任）、大軒麻奈代（3学年主任）、森山美和子（4学年主任）
石原教充（5学年主任）、太田恵理子（6学年主任）、土肥寛子（発達
級主任）、内山尚子（CSディレクター）
- 6 傍聴人 0人
- 7 協議事項
(1) 学校支援コーディネーターの活動経過報告
(2) 学校の抱える課題（気賀の子供たちの現状）について、学校運営協議委員と学校
職員（学年主任）とのグループ協議
- 8 会議録作成者 内山尚子（CSディレクター）
- 9 会議記録

司会の黒柳教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

また、前回運営協議会後に議長の選出について意見を求めたところ、多くの委員から宮崎会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○ 報告

- (1) 学校支援コーディネーターの活動経過報告

議長の指示により、小田木委員、藤田委員から、別紙資料に基づき報告があった。

また、学校支援コーディネーター研修会参加時の発表内容の説明があった。保護者の方々の気賀っ子応援団への登録を増やしていくことが今後の課題である。

○ 熟議

- (2) 学校の抱える課題（気賀の子供たちの現状）について、学校運営協議委員と学校職員（学年主任）とのグループ協議を行った。

低学年グループ

〔水津健太郎（1学年主任）、春花恵美（2学年主任）、宮崎委員、熊谷委員〕

・ 参観会の様子は、全体的に静かに取り組んでいた。学びの中で「なぜ」を大切にしている、継続性のある指導だった。

・ 算数プリントをやった後、授業中に答え合わせまでのフォローがあるとよい。

・ タブレットの授業は担任以外複数の人手があると目が行き届く。

・ 地域で子供を見かけなくなったように思う。最近、中学生が挨拶するようになったのは小学校からの積み上げがきているのでは。

・ がまんと集中力について今後考えていく必要がある。

中学年グループ

〔大軒麻奈代（3学年主任）、森山美和子（4学年主任）、稲垣委員、藤田委員〕

・ 参観会の様子を見て、1年生はクラスによって差はあるが、学習態度が身につく

いてすばらしい。1年生から6年生への成長が見られ、積み重ねの大切さを感じる。

・子供たちは読み聞かせが好きで、これは家庭や読み聞かせボランティアの方々のこれまでの積み重ねがあってこそだと思う。

・「聴く」ことはコミュニケーションの第一歩。「いいです」は、よく考えてから発言してほしい。

・地域では子供たちの挨拶の声が小さい。(コロナ禍でマスク生活の影響か)高学年の子供に地域の方から声掛けをすることで、意識が変わってきて、それが、下級生にも伝わっている。気賀小学校のロードマップを、学校と地域が共通理解できていることが強みになっていて、ありがたい。

高学年グループ

〔石原教充(5学年主任)、太田恵理子(6学年主任)、長谷川委員、小田木委員〕

・参観会は緊張感も感じるが、集中していてよい雰囲気だった。

・先生方の対応もメリハリはあるが厳しすぎないようにしていた。

・挨拶はなぜ必要なのかを指導している。やらされている感を無くす。

・話し合いに参加できない子供の為には、役割を決めるとよい。

・かがやきカードを活用し、その子の光っている部分を見つけてあげて、他の子に伝えていくことが大切。

・親、子、学校が同じ方向を見て進めることで、考えることを面倒くさがらない子を育てたい。

発達級グループ

〔土肥寛子(発達級主任)、古橋孝文(主幹)、石田委員、木俣委員、大村委員〕

・挨拶は、身近で知っている人にはできている。近年、不審者などの事件も多く、保護者や地域の方が声掛けを迷う。

・参観会は、姿勢、聞く態度がクラスによって差がある。

・真剣という言葉が子供たちからもっと出てくるとよい。大事にしていきたい。

・先生方は授業の準備が大変である。(ICT、タブレット)

・今後の課題として、協調性をもつこと、元気で明るい子供らしい姿、学力をしっかりと伸ばしていけるような授業を。

○ その他連絡事項等

・気賀小学校創立150周年記念事業への取組について

齊藤校長から、別紙資料に基づき下記のとおり説明があった。

今年度から、PTA役員、学校運営協議委員、また、地域の方々を含めた実行委員会を立ちあげ具体案をまとめていきたい。

また、記念事業として、リーフレット、クリアファイル(航空写真)の作成、配付、校庭へブランコの設置、歴史資料館(臨時資料室)の設置、記念式典(イベント)等を予定している。

・次回議長の選出について意見を求めたところ、多くの委員から宮崎会長を推挙する旨の発言があった。

・次回会議は、令和4年10月26日(水)午後1時00分から第1会議室で開催する旨の連絡があった。